

地区広報

# はづ

No.33

羽津地区市民センター  
羽津地区社会福祉協議会

平成9年3月25日



いよいよと  
かよこやかに  
やさしい手  
あつたかい手



羽津地区人口 総数14,676人 男7,479人 女7,197人 世帯数5,141世帯 (H.9.2末現在)

「ダメ セツタイ」は薬物乱用防止の合い言葉



四日市市制100周年記念

# 地区イベント事業の あらまし決まる!

—羽津地区社会福祉協議会—

核家族化が進み、一つの家庭では味わえない世代間交流を通じて地域社会づくりを推進することを目的に、イベント行事実施委員会で検討しています。

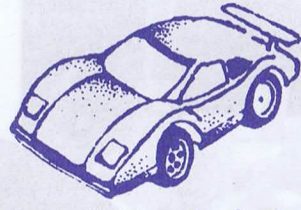
## 『地区イベント』の案内

明治30年8月1日に産声をあげた四日市市が、今年で満100歳になります。これを記念して羽津地区では、様々な行事が予定されています。羽津小学校をメイン会場にして10月25日(土)、26日(日)にかけて3つのイベントが開催されます。

たとえば、スポーツ部門では、マラソンサッカー大会、ミニ四駆



サークル等の作品展示や小・中学校や各種団体のコーラスコンクールをおこないます。また羽津の記録帳の御披露目を予定しています。

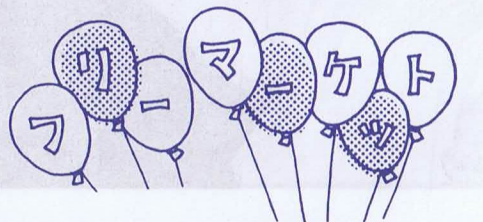


試走会、自治会対抗の玉入れ競争、そして文化部門では、世代間交流に重点をおいた郷土芸能や敬老行事と、



意しました。一品持ち寄り、お花、古本と所狭しに店が軒をつらねます。この三つのイベントに加えて、100周年だからこそ、羽津に形に残るものを作ってはどうかという意見もいただいています。まだまだ地区イベントの骨組が

でき上がったところなので、皆様からアイデアをいただけて肉付けをしていきたいと思えます。どうぞお声をお寄せ下さい。地区の皆様一人ひとりの方が、このイベントの主人公でありスタッフでもあります。羽津らしい手作りイベントの実施にむかって皆様のご協力をお願いします。



こにゅうどうくん

## 「羽津の記録帳づくり」にご協力を!

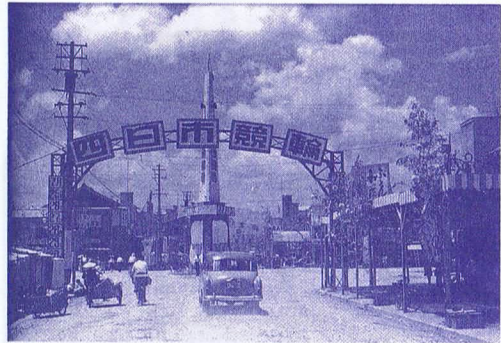
前号の地区広報「はづ」32号でお知らせしましたが、平成8年度の羽津地区地域社会づくり事業として「羽津の記録帳づくり」に挑戦することになり、数回の編集委員の会合をもちました。

地区の皆さんにはお知らせや広報で、ご家庭で大切に保存されている貴重な昔の写真や文書などの借用の協力をお願いしておりますが、一部の方から珍しい写真や文書類をお借りすることができました。

この「羽津の記録帳」は、市制一〇〇周年にあたり羽津地区の皆さんに昔の街の様子を知っていただくため、主として一〇〇年前の明治時代から今日までの羽津の姿を、数十ページ程度に写真と文でまとめて編集する、言わば、羽津の近代史ともいえるべきものにしたかと考えています。

ご承知の通り、羽津地区は西に垂坂山の丘陵地、東に霞コンビナート、そして伊勢湾へと地形に恵まれており、羽津の街を振り返ってみるのも興味があるのではないかと思います。

人には誰でも故郷があります。この羽津の地で生まれ育った方は勿論のこと、この地に移り住まれ



た方にとっても、第二の故郷として愛着があるものと思えます。編集にご協力いただいている皆さんには、資料集めや調査・執筆など、いろいろな面でご苦勞をお願いしていますが、市制一〇〇周年記念の地区イベント事業開催予定の今年の十月頃には発行できるよう努力を重ねています。今からでも間にあいます。もう一度、家庭の昔のアルバムを見直していただき、珍しい写真などがありましたら羽津地区市民センターまでお知らせ下さい。お待ちしています。

## ～地域社会づくり推進員視察研修～ 1/27 ごみ減量大作戦に取り組む 「大垣市生活学校」を訪ねて

田中 逸夫

大垣市は、人口15万人足らずの自然の水が湧き出る、美しい水の都である。

この町の生活学校が取り組んだ「ごみ減量、助っ人運動」が、平成七年度の「ふるさとづくり大賞」(内閣総理大臣賞)に選ばれた。

資源の有効利用を積極的に、市民、業者、行政に働きかけ、同市のごみを13%減らし、資源ごみの回収量を約50%アップさせるなど、ごみ問題に大きく貢献した実績が高く評価されたものである。

活動のきっかけは、市がごみ問



題で苦慮していることを知り、婦人会のメンバーでは毎年交替するため、同会より分離、独自の組織「生活学校」を作った。

平成元年、清掃センターや、粗大物処理場を見学、状況のひどさに「これではいけない。何とかしなければ」と奮起。メンバーだけではなく、婦人会や他のグループをも含め、再生業者と行政とで対話集会を開き、分別の認識と仕方の確認、資源ごみのリサイクルの問題点を探った。そこで、「ごみ減量、不用品リサイクル運動」に火がついたのである。

しかし、「知るだけではだめ、ぜひ町に出て行動をしよう」と市内のごみ集積所へ資源ごみの回収にまわったが、あまりにも多いのに驚き、市民に資源ごみの大切さとごみ減量の必要性を知らそうと、チラシを配布した。

以後年次別にテーマを決め、「ごみ分別表の作成」「有料ごみ袋の日」「食品トレート、ペットボトルの回収」「生ごみの堆肥化」等に取り組み、

「ダメゼツタイ」は薬物乱用防止の合い言葉



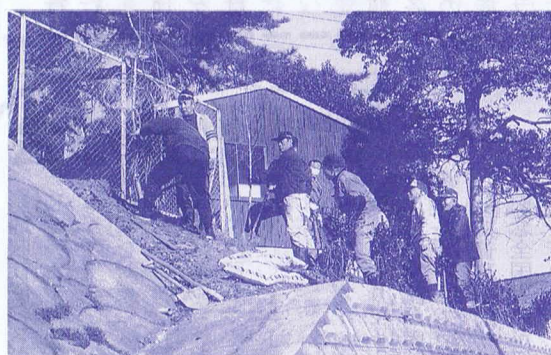
# 地域活動

## 文化祭



傑作がいっぱい

## 環境美化



—ご苦労さま—



手振りなかなかよろし……

## センター講座から



一人ぐらし老人の集いから



足までとどく？

# ア ル バ ム

## 運動会



力をあわせてよいしょ！（町別対抗綱引き）



もうすぐ一年生 ガンバレ！



ソレッ 抜かれるぞ



あわてるど転がるよ……



きれいな空気を吸って



いざ、出発……

## ウォークラリー



# 社協事業部報告

—平成8年度—

## 福祉部会

本年度は、各自治会に於て、敬老会の行事を催して戴きました。今年一月三十日には、市の西村老人福祉課長補佐を迎えて、「老人福祉施策の現状と今後の方向」と題したお話の後、「在宅介護支援センターの案内」と「介護保険」についてのビデオを見せて戴きました。約40名の出席者の方々、自分の将来の事だけに、熱心に耳を傾けて勉強して戴きました。今年度も猛スピードの高齢化に伴って福祉の勉強に取り組みたいと思案中です。

## 環境・交通安全部会

3月2日文化祭に合わせて植樹を行いました。羽津会館の壁面の北側に紅しだれ桜、アメリカカキ、木紅白と、冬枯れの庭に色どりをそえるサザンカをいずれも各一本と根元にアベリヤを配しました。各団体より3名のご協力を得て、短時間のうちに終了出来ましたこと厚くお礼申し上げます。

昨夏の八月十八日には、カーブミラーの清掃と、羽津小と羽津北小学校前に植えたアジサイの草取りと施肥を行ってあります。一人でも多くの人に見守られて、花の季節には沢山の花をつけることを願うばかりです。

部員の皆様には一年間いろいろご協力いただき、ありがとうございました。

## 羽津小学校交通安全少年団

羽津小学校PTA安全部長 梶本春美

私達の羽津小学校では、児童全員が「羽津小学校交通安全少年団」に登録されており、その活動の一環として班別に集団登校しております。

PTA活動の中に安全部があり、交通安全に関する事柄を総括しております。活動として「立哨」というのがあり、各町決められた場所で行なっております。

学期始めは毎日、それ以外は「二のつく日」に実施しており、年二回立哨当番、町代表、本部役員が立ち会い、横断旗の実地指導を行いました。

実地指導で気づいた事を二点程あげます。一つは、大矢知街道の交通量の多さとドライバーの方のマナーです。この道路を利用して行く方は、どうか子供達の姿を見かけたならばほんの少しの思いやりをあげてください。

もう一点は、朝登校する前には必ず「気をつけて行ってらっしゃい」と顔を見て声をかけてあげてください。交通事故の多い昨今事故を減らすのも家族からです。

「交通安全は家庭から」を合言葉です。羽津地区安全協会の皆様、羽津地区の皆様にささえられ、子供達の安全は守られています。今後共地域の皆様のご協力お願い致します。

## 広報・文化部会

- (1) 地区広報発行 第32号発行 H8・10・25発行 第33号発行 H9・3・25発行 盆踊り大会
- (2) 8月14日、羽津小学校で開催。地区各種団体の協力を得て、ビンゴゲームなど楽しんだあと、盆踊りには異国の人も飛びいりて参加、大いに賑わいました。
- (3) 第17回文化祭 三月一日、二日の両日、羽津会館と羽津幼稚園を会場にして開催。各サークルや一般からの出展で沢山の力作が展示されました。また、芸能部門では「情炎太鼓」や青少年協演奏バンドの熱演や、詩吟、カラオケなどで大変盛り上がりがありました。

## 青少年育成部会

青少年育成部会主催の第四回ウオーラリーが十二月一日に行われました。好天にも恵まれ、途中より二分間隔でスタートするほどの多くの人に参加していただきました。

コースは、羽津小学校をスタートし、羽津中学校、垂坂地内、いかるが、羽津北小学校、米洗川、常夜燈、八田の地蔵様、城山公園、志氏神社、ゴールの羽津小学校の約八キロのコースです。逆回りのコースも設定しました。

あまり歩くことがない私たちですが、晩秋の一日、羽津の町を歩くことにより新しい発見があったことと思います。

## 新しい世界 スポーツ少年団育成会

会長 伊藤裕昭

「子供がスポーツ少年団に入ると親がたいへん」という声を聞きます。実は私も4年ほど前ではそう言っていた一人ですが、今では子供がスポーツ少年団に入ってくれたことを夫婦で感謝しています。

会社と家の往復でそれ以外これといった趣味もなかった私はまったく新しい世界を見せられました。子供の友達、上級生や下級生、そしてその保護者。とくに親同志のつながりは、子供を通しての関係なので年齢や職業を離れよけ新鮮でした。自分が知らなかった子供の一面を見たり聞いたり。

## 中学校三年間で得たもの

羽津中学校テニス部主将 服部正治

約三年間、テニスをやり続けていくつが得た所があったと思います。一つは、試合は最後まで勝利の行方は分からない事。これは、たとえ圧倒的に負けていても、まだ負けていないかぎり、勝つ可能性は十分あるという事です。だから負けそうになったとしても、あきらめない事が大事だと思います。二つ目は、仲間の大切さだと思います。自分のペアが負けても、他

## 健康推進部会

地区社協のスポーツ部門を担当して早や3年が過ぎようとしています。地区大運動会、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、等の行事を行い、子供から大人までの幅広い年齢層を対象にスポーツを通じて住民相互の親睦を深め、楽しく一日を過ごして欲しいと思っています。

地区運動会においては、各自治会長さんの協力が得られ年々参加住民が多くなってきました。また各種目においてもほほえましくもユーモラスな場面がみられ、役員一同喜んでいきます。

ゲートボール大会においても、老人会の人達が小学生に手取り足取りでルール等を教えている場面もあり、世代間を越えての交流が図られています。

またグラウンドゴルフ大会については、新しいスポーツとして普及を図り、市制百年の今年は、四日市ドームにおいて記念全国大会が行なわれますので、地区としても積極的に進めて行きたいと思っています。

## 体育振興協議会結成 二十年を迎えて

相松 正則

日頃から羽津地区体育振興協議会に、何かとご理解とご協力頂き、ありがとうございます。

略して体振も二十年を迎え、一層充実してまいりました。

月日のたつのは早いもので、が二十年前に、初代長島会長のもとで発足し、地域にスポーツを、ソフトボール、バレーボール、バドミントンなどスポーツ活動に力を入れて頂き、今日の体振が出来上がったのであります。

体振は、スポーツ団体ではなく、

地区社協行事に進んで参加し、暮らしの中にスポーツをモットーにして地域の親睦と各年代も対象にしたレクリエーションスポーツ、生涯スポーツに活動を進めております。

また、毎月第二日曜日に羽津小学校にて、グラウンドゴルフを行っています。皆さんお誘いのほどご参加頂きますよう、当会役員一同お待ち致しております。

去年十二月に四日市市教育委員会より、表彰を受けました。地域の皆さんの活動、協力により受けた賞であります。

今後とも羽津地区体育振興協議会にご協力頂きますようお願い申し上げます。



子供が元気いっぱいやるのであればどのスポーツでもいいと思います。ぜひスポーツで子供も親も新しい世界を見つけてみてください。



羽津地区の各種団体は、地区社協(羽津地区社会福祉協議会)の中で、羽津地区のために活動しています。

例えば、スポ少(スポーツ少年団の略)は、青少年育成部会と健康推進部会、福祉部会と広報文化部会の三部会に属しています。

3校PTA(羽津中学校、羽津小学校、羽津北小学校のPTAをいう)は前記のほか、環境・交通安全部会が加わります。

部会制にして3年を経て、色々な羽津地区での行事に各団体が参画し、より充実し楽しい住みよい町づくりを目指しています。ここで地区社協の組織図を見ましょう。

## 事業部組織表

<b>青少年育成部会</b>	青少協会長(長)
構成(9名)	自治会・スポーツ少・民生保護司会 体振・社教推・3校PTA(3) 青少協
<b>福祉部会</b>	民生保護司会長(長)
構成(9名)	自治会・婦人会・民生保護司会 ボランティア・春風会・母子福祉会 青少協・遺族会・社教推
<b>健康推進部会</b>	体振会長(長)
構成(12名)	自治会・婦人会・民生保護司会 青少協・スポーツ少・春風会 体振(2)・社教推・3校PTA(3)
<b>広報・文化部会</b>	社教推進員(長)
構成(10名)	自治会・婦人会・民生保護司会 青少協・スポーツ少・3校PTA(3) 体振・社教推
<b>環境・交通安全部会</b>	安協支部長(長)
構成(11名)	自治会・婦人会・民生保護司会 青少協・春風会・消防分団 社教推・安協・3校PTA(3)

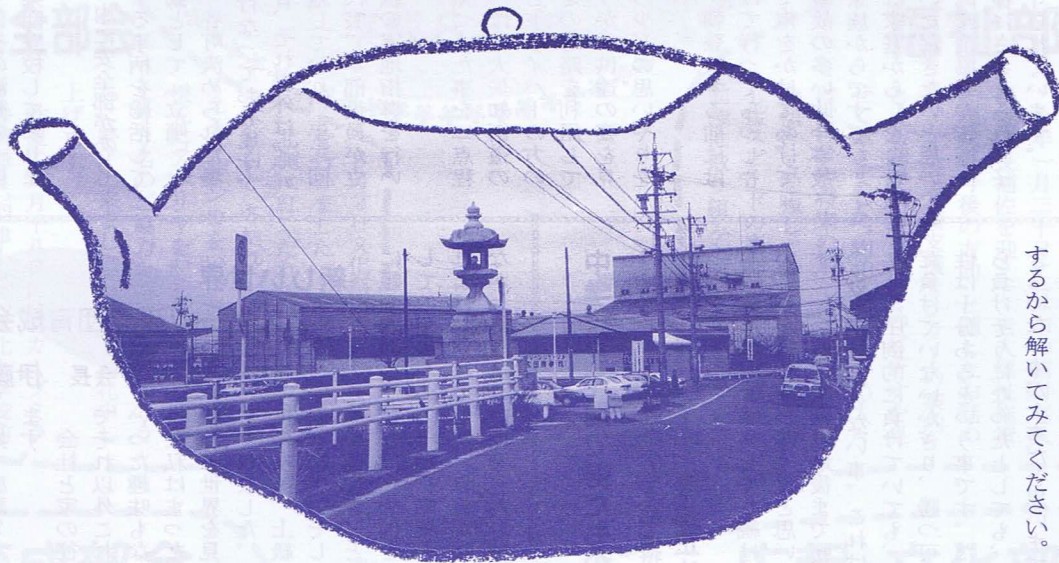
羽津地区社会福祉協議会 会長



# 私たちの はづ

〆ところで、話は変わるけど、

この間のウォークラリーで出た問題なんだけどこれから皆に質問するから解いてみてください。



**Q** 常夜燈ってどこにあつて何の役割をするか知つていますか？

**A** 羽津の車検場の近くに立つていて、昔旧東海道を歩く人の道しるべになつていたのよ。このあいだも旧東海道を車で走つたら、鳥居があるのに気がついたので。



そしてこの間のウォークラリーでめおと岩を見つけたの。でも鳥居の下のをめおと石と思つていた人もいたわ。鳥居は、志氏神社の一の鳥居で、昔あそこをくぐつて今の神社に参拝したんだつて。鳥居の下にある石は、車が通らないように置いてあるんだつてことがわかつたわ。



**Q** 昔、この辺で遊ぶ場所といつたら城山公園だったわね。公園内に記念碑が立っているけど何て書いてあるのかしら。

**A** 羽津城址と書いてあつて、昔お城があつたんですつて。

**Q** 「いかるが」って漢字で書いてみてください。

**A** 「鵜」「伊賀留我」これ両方「いかるが」つて読むのよ。漢字で書くと町名と神社の字が違うのも不思議よな。

羽津には、昔ながらの行事や四日市でも他の地区にはない珍しい行事があるの何か知らない？神社には、春と秋の大祭があつて獅子舞・子供みこしなど子供たちがこの日がくるのを楽しみにしているわ。

私は、羽津に来て初めて「お月見どろぼう」つて知つたわ。私たちの町内にはそんな行事はないわ。同じ羽津地区でも様々ね。子供たちが、お月見の夜「お月見どろぼうです。」といつて家に入ってくるのよ。

昔は、お月様にお供えた物をこつそり頂くのが今ではちよつとちがつてきたわね。でもお年寄りの中には、子供が来てくれるのを楽しみにしている人もいるのよ。昔ながらのこういう行事に慣れ親



しんでいない人にとつては戸惑いを感じてしまうわ。

今年、市制一〇〇周年を迎え、羽津の記録帳もできることだし、イベントも企画され楽しみだわ。色々な歴史がある地区だし、史跡も多く、新しく羽津山緑地が出来たり、四日市ドームも完成し、新旧の文化が交錯した素晴らしいこの地区をいつまでも大切に守り育て次代の子供たちへ引き継いでいきたいわね。

## 編集後記

第三十三号、いかがでしたでしょうか。ちよつと編集の趣向を変えてみました。皆様に読んでいただける地区広報を目指しての紙面づくりを心がけました。

皆様の情報をお寄せください。